



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月7日

上場会社名 株式会社 成学社 上場取引所 東  
 コード番号 2179 URL <https://www.kaisei-group.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永井 博  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 山本 一之 (TEL) 06-6373-1571  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,796	9.7	△554	—	△559	—	△387	—
2025年3月期第1四半期	2,548	7.8	△512	—	△506	—	△314	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △388百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 △316百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△69.88	—
2025年3月期第1四半期	△56.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	8,509	3,418	40.2
2025年3月期	9,472	3,859	40.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 3,418百万円 2025年3月期 3,859百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	9.50	—	9.50	19.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,040	7.7	50	△57.6	39	△63.7	5	△92.6	0.99
通期	15,200	6.4	826	6.2	805	6.1	429	△6.9	77.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期1Q	5,876,000株	2025年3月期	5,876,000株
2026年3月期1Q	328,102株	2025年3月期	328,102株
2026年3月期1Q	5,547,898株	2025年3月期1Q	5,547,898株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、事業ドメイン「乳幼児から社会人までの教育および保育を基本とする教育企業」の下、主力の学習塾ブランドである「個別指導学院フリーステップ」に加え、クラス指導の学習塾「開成教育セミナー」、認可保育所「かいせい保育園」、外国人留学生を対象とした「開成アカデミー日本語学校」等を運営し、幅広い教育及び保育ニーズに応え、事業展開を行っております。

当第1四半期連結累計期間における売上高は2,796,419千円（前年同期比9.7%増）、営業損失554,105千円（前年同期は営業損失512,645千円）、経常損失は559,922千円（前年同期は経常損失506,993千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は387,703千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失314,265千円）となりました。

なお、当社グループの第1四半期の業績は、収益の基盤となる塾生数が少ない期間であること、収益性の高い講習会・特別授業を実施しない期間であること等により、例年、営業損失を計上する傾向にあります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①教育関連事業

個別指導部門では塾生数の増加により、クラス指導部門では前年6月に連結子会社化した一会塾の寄与により、学習塾部門の売上高は増加いたしました。保育部門では公定価格改定に伴う給付金の増加等により、売上高は増加いたしました。その他の指導部門では「開成アカデミー日本語学校」の学生数の増加、子会社において学校法人からの広告の受注が増加したことにより、売上高は増加いたしました。

一方、費用面では、塾生数増加への対応や従業員の処遇改善に伴う人件費の増加、塾生募集の広告投資を前年より前倒しで行ったことによる広告宣伝費の増加、教室数の増加や教室の増床に伴う家賃の増加等により、費用は増加いたしました。

この結果、売上高は2,770,253千円（前年同期比9.9%増）、セグメント損失（営業損失）は545,537千円（前年同期はセグメント損失（営業損失）500,454千円）となりました。

#### ②不動産賃貸事業

入居するテナントが減少したことから、売上高は9,837千円（前年同期比4.2%減）、セグメント利益（営業利益）は4,640千円（前年同期比5.2%減）となりました。

#### ③飲食事業

客単価は上昇したものの、ディナーの来客者数が伸び悩んだことから、売上高は16,328千円（前年同期比4.0%減）、セグメント損失（営業損失）は1,823千円（前年同期はセグメント損失（営業損失）1,195千円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から963,321千円(10.2%)減少し、8,509,181千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末から1,188,863千円(30.9%)減少し、2,659,194千円となりました。これは主として現金及び預金が前連結会計年度に比べ793,478千円、営業未収入金及び契約資産が同350,378千円、その他に含まれる未収入金が同54,468千円減少したことによります。固定資産は、前連結会計年度末から225,541千円(4.0%)増加し、5,849,986千円となりました。これは主として投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が前連結会計年度に比べ184,450千円、建物及び構築物(純額)が同46,535千円増加したことによります。

負債は前連結会計年度末から522,423千円(9.3%)減少し、5,091,030千円となりました。流動負債は、前連結会計年度末から365,851千円(10.5%)減少し、3,112,700千円となりました。これは主として賞与引当金が前連結会計年度に比べ138,947千円、前受金が同77,766千円、未払法人税等が同74,517千円、買掛金が同64,776千円減少したことによります。固定負債は、前連結会計年度末から156,571千円(7.3%)減少し、1,978,330千円となりました。これは主として長期借入金が前連結会計年度に比べ172,038千円減少したことによります。

純資産合計は、前連結会計年度末から440,898千円(11.4%)減少し、3,418,150千円となりました。これは主として利益剰余金が前連結会計年度に比べ440,408千円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、前回公表(2025年5月15日)の通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,177,739	1,384,261
営業未収入金及び契約資産	1,239,750	889,372
商品	48,638	35,177
貯蔵品	8,465	11,348
その他	380,991	349,192
貸倒引当金	△7,527	△10,156
流動資産合計	3,848,057	2,659,194
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,787,171	4,878,264
減価償却累計額	△2,158,769	△2,203,326
建物及び構築物(純額)	2,628,402	2,674,937
土地	1,107,259	1,107,259
その他	1,018,015	1,037,988
減価償却累計額	△763,684	△777,390
その他(純額)	254,330	260,597
有形固定資産合計	3,989,991	4,042,794
無形固定資産		
のれん	148,405	141,490
その他	171,439	168,787
無形固定資産合計	319,844	310,278
投資その他の資産		
差入保証金	973,450	971,026
その他	341,158	525,886
投資その他の資産合計	1,314,609	1,496,913
固定資産合計	5,624,445	5,849,986
資産合計	9,472,503	8,509,181

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	141,794	77,018
1年内返済予定の長期借入金	808,508	767,757
未払法人税等	85,511	10,994
前受金	857,710	779,944
賞与引当金	206,154	67,206
その他	1,378,872	1,409,779
流動負債合計	3,478,552	3,112,700
固定負債		
長期借入金	1,470,359	1,298,320
退職給付に係る負債	9,408	9,181
資産除去債務	542,308	553,131
その他	112,825	117,696
固定負債合計	2,134,901	1,978,330
負債合計	5,613,454	5,091,030
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	313,457	313,457
利益剰余金	3,723,413	3,283,005
自己株式	△265,687	△265,687
株主資本合計	3,871,183	3,430,775
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△12,134	△12,625
その他の包括利益累計額合計	△12,134	△12,625
純資産合計	3,859,048	3,418,150
負債純資産合計	9,472,503	8,509,181

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,548,519	2,796,419
売上原価	2,489,542	2,676,483
売上総利益	58,976	119,935
販売費及び一般管理費	571,621	674,041
営業損失(△)	△512,645	△554,105
営業外収益		
受取利息	169	86
受取手数料	2,297	2,086
為替差益	4,683	-
その他	6,748	1,280
営業外収益合計	13,898	3,454
営業外費用		
支払利息	6,157	5,551
差入保証金解約損	-	2,039
その他	2,089	1,680
営業外費用合計	8,247	9,271
経常損失(△)	△506,993	△559,922
特別利益		
固定資産売却益	149	-
ゴルフ会員権売却益	161	-
事業譲渡益	2,363	8,909
特別利益合計	2,675	8,909
特別損失		
減損損失	749	9,882
特別損失合計	749	9,882
税金等調整前四半期純損失(△)	△505,067	△560,895
法人税、住民税及び事業税	6,898	10,910
法人税等調整額	△197,700	△184,102
法人税等合計	△190,802	△173,192
四半期純損失(△)	△314,265	△387,703
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△314,265	△387,703

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△314,265	△387,703
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2,552	△490
その他の包括利益合計	△2,552	△490
四半期包括利益	△316,817	△388,193
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△316,817	△388,193
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	教育関連事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
学習塾部門	2,018,134	—	—	2,018,134	—	2,018,134
保育部門	337,211	—	—	337,211	—	337,211
その他の指導部門	165,898	—	—	165,898	—	165,898
飲食	—	—	17,009	17,009	—	17,009
顧客との契約から 生じる収益	2,521,244	—	17,009	2,538,254	—	2,538,254
その他の収益	—	10,265	—	10,265	—	10,265
外部顧客への売上高	2,521,244	10,265	17,009	2,548,519	—	2,548,519
セグメント間の内部 売上高又は振替高	600	5,230	—	5,830	△5,830	—
計	2,521,844	15,496	17,009	2,554,350	△5,830	2,548,519
セグメント利益又は 損失(△)	△500,454	4,896	△1,195	△496,752	△15,892	△512,645

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△15,892千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「教育関連事業」セグメントにおいて、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間において749千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「教育関連事業」セグメントにおいて、当第1四半期連結会計期間より、株式会社一会塾の株式を取得したため、同社を連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間において85,019千円であります。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	教育関連事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
学習塾部門	2,179,016	—	—	2,179,016	—	2,179,016
保育部門	386,537	—	—	386,537	—	386,537
その他の指導部門	204,699	—	—	204,699	—	204,699
飲食	—	—	16,328	16,328	—	16,328
顧客との契約から 生じる収益	2,770,253	—	16,328	2,786,581	—	2,786,581
その他の収益	—	9,837	—	9,837	—	9,837
外部顧客への売上高	2,770,253	9,837	16,328	2,796,419	—	2,796,419
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	5,160	—	5,160	△5,160	—
計	2,770,253	14,997	16,328	2,801,579	△5,160	2,796,419
セグメント利益又は 損失(△)	△545,537	4,640	△1,823	△542,720	△11,385	△554,105

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△11,385千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「教育関連事業」セグメントにおいて、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間において9,882千円であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	87,927千円	95,794千円
のれんの償却額	2,340 "	6,914 "